

「あなたが医者という肩書きを棄てない限り、理想の女性と出会って結婚することは無理です」

彼の顔が曇り、不可解な面持ちになったが話を続ける。

「ぶっちゃけ、医者の肩書きやお金があれば、彼女作ったりセックスすることは容易です。

なぜなら、医者の肩書きもお金も、女性は本能的に優秀な男を選ぶという観点では、大きなアドバンテージになるからです」

「…じゃあ、なおさら医者という肩書きは使って婚活するべきでは？」

彼の心の声が聞こえてきそうだったが続けた。

「実はそこが落とし穴なんです。注意したいのは、

女性は「医者」という肩書きに価値を見出しているの
であって、あなた「自身」がモテてるわけじゃないん
です」

「肩書き、ステータス、お金、これをブランド物のバ
ッグをぶら下げるように、利用するだけ利用して、棄
てる女が世の中には残念ながらいます」

「これに気付かず、俺はモテてるんだと錯覚して調子
に乗り、悪い女に身も心も貯金もスッカラカンにされ
て女性不審になってしまった医者を僕は知ってます」

いつの間にか彼の顔が、自身にも心当たりがある。
といった面持ちになっていた。

「ただ悪い女と遊んで性欲を発散したいなら、それで
良いかもしれませんが、お金やステータスじゃなく、
自分の内面をきちんと見てくれる女性と出会って

結婚したいのであれば、医者という肩書きを全面に出して、恋愛をするべきではないんです」

彼にそう伝えると、力強く頷いてくれた。

……あれから1年。彼は、自分と趣味と価値観の合う女性と出会って結婚して、1年後に子どもを授かれるよう、パートナーと計画的に子作りをしている。手紙は喜びが溢れ出てきそうな字体で書かれていて、裏には1枚の幸福に満ちた写真が添えられていた。

はじめまして、医者専門の婚活プランナーRayです

僕は、多忙なお医者さんに、なるべく楽に最低限の労力で、理想の女性と結婚するまでの戦略を練り、その手間のすべてを代行させていただくというお仕事しています。

楽に最低限の労力とは、どういうことかというところ、クライアントさんに理想の女性をヒヤリングして、そこから最適な見た目、マッチングアプリ等のプロフィール、LINEのやり取りの事例共有、女性ウケする会話やデートプラン、女性の心を溶かす夜の営み、などなど。

自分で考えると膨大な手間と労力がかかるもの

(一言で、メンドクサイもの)を、僕の方で、戦略を練って、すべて代行させていただいています。

これがありがたいことに、多忙なお医者さん（内科、外科医、産婦人科、小児科医、耳鼻科医、眼科医、整形外科医、皮膚科医、開業医、など科を問わず）で密かに大好評でした。

実際にクライアントさんにやっていただくことは、女性と会ってデートする。これだけです。

手間や面倒はこちらで代行するので、効率良く、仕事や趣味を疎かにすることもなく、婚活ができて、1年後に理想のパートナーと結ばれたと報告していただく方がとても多いんです。

今回、僕が執筆させていただいた「医者恋愛新書」ですが、数多くのクライアントさんが理想の女性と結婚するまでの、膨大な事例やパターンを見てきて、この戦略や手順が最短で間違いない。

という内容を執筆させていただきました。

僕はもともと7年間、恋活・婚活コンサルタントとして、大学生から一般職の方（18歳～62歳）まで、幅広い年代の方に恋愛を教えていました。

僕自身が非モテ出身の男で、恋愛に苦戦してきたクチで、10年以上も男女の恋愛の研究に没頭している生粋の恋愛マニアですが、そのなかで得た、膨大な成功事例や失敗事例を活かして、クライアント1人1人に合ったあった戦略を練り、サービス提供をしていました。

1人1人に合わせる方針や、膨大な戦略と事例が噛み合って、結果を出す人が年々増えていきました。

たとえば、

- ・わずか2週間で初彼女を作られた童貞の方

- ・恋愛未経験の 30 歳の方が、89 日で結婚前提のお付き合いされた
 - ・彼女を作った勢いと自信で、起業された大学生の方
 - ・恋愛克服してから会社で 5 回表彰された 25 歳の若手リーダー
 - ・医学部出身でコミュ障が悩みの方が、結婚前提の彼女を作られた
 - ・東大生で彼女を同時に 3 人作ったあと女遊びを卒業し、1 人の女性を大切にしている方
- などなど。

恋活や婚活の成功は当たり前として、そのあとに仕事やプライベートが順調になったり、新たな挑戦が上手くいったり、多種多様な結果を出させることができました。

ほどなくして法人化しましたが、会社を興したあと、

もっと社会に貢献できるカタチはないかなと考え、実家に帰ってホコリ被ったアルバムをめくって、幼少期を振り返っていたら、何かと病気に縁がある子だったことを思い出しました。

幼少期の頃は、髄膜炎にかかって入院して、もう少し遅れていたら危険な状態だったこと。

体が弱いのか、年に1回インフルエンザにかかって、時々入院していたこと。

高校の頃は部活のオーバーワークで肺気胸になって入院して、命に別状は無かったけど、呼吸するだけでかなり苦痛だったこと。その状態でくしゃみしたらしばらく無言で悶えて、鼻の痒みを死ぬほど恨んだこと。

などなど、何かと医者縁があったんですね。
ふと思いました。

今まで1万人近いメルマガ読者さんや、何千人の方に恋愛を教えてきた経験を、お医者さんに活かしてみてもはどうだろうか？と。

もちろん机上の空論はNGなので、ちょうど恋愛で悩んでいる医者知人に、バーでそのことについて話してみました。

そしたら思いのほか、悩んでる人は多いんじゃないかと。

なんなら俺も悩んでるから教えてほしいと後押ししてもらいました。

そのときなんだか嬉しくなって、ウィスキーを2人で一気に喉に流し込んだのを覚えています。グラスを強めに置いて、ため息を漏らしたあとに、胃袋が煮えるように熱くなったのも覚えています。

それが「医者専門の婚活プランナーRay」の原点でした。

結婚願望があるお医者さんは多いけど、日々の業務が忙しいし、趣味も疎かにしたくない。

じゃあ、理想の女性と結婚するまでの戦略をこちらが練り、その過程の手間や面倒を代行して請け負ったら、お互いに win-win じゃないのか？

という考えは、ドンピシャでした。

バーで話した知人がまず実験一号となり、それを筆頭に、たくさんの科を問わないお医者さんが理想の女性とお付き合いしたり結婚して、感謝の声が届くようになりました。

心がじんわり温まるようなお手紙をいただくこともあり、1つ1つ大切に保管しています。

今回の書籍は、その経験を得て執筆していますが、お

医者さんが、理想の女性と結婚するためには、明確な戦略を練る必要があります。

これを勉強しておかないと、大きく遠回りになります。

遠回りとは冒頭でも言った、医者という肩書きやステータス、お金目当てで寄ってくる悪い女性に、利用されてしまうこと（お金持ちを筆頭に、数え切れないほど見てきました）

なので、あなたが以下に1つでも当てはまるなら、最後まで読んでみる価値は大いにあると思います。

- ・医者肩書きやステータス、お金に言い寄ってくる女性ではなく、自分の内面をきちんと見てくれて趣味や価値観が合う女性と出会いたい

- ・そういう理想の女性と結婚して、子どもに恵まれ幸

せな家庭を築きたい

- ・ 言い寄ってくる女性がまったくのゼロではないけど、過去付き合った女性とは長続きしなかった
- ・ 具体的には、付き合っても、キスしてもらえない、淡白なセックスしかしない、予定をすっぽかさされるなどが、徐々に目立つようになり、連絡つかなくてフェードアウトされたことがある。浮気されたことも。
- ・ 自分はモテると錯覚して調子に乗っていたら「医者」や「お金」目当ての女性に搾取されて、痛い目に遭ったことがある。またはそういう知人の医者を知ってる。
- ・ 具体的にはお金をガッツリと浪費させられたり、浮気されたり、そういう事例を知ってる
- ・ 高級車やマンションの購入をなんとなく検討して

いる。けれど自分ひとり潤うことに、優越感や情熱を感じない。どうせ買うならパートナーや、将来の子どものために検討したい。

- ・せっかく稼いだお金で、美食に舌鼓をうったり、温泉旅行で癒やされるなら、大事な人と一緒にその喜びを分かち合うことに価値がある。1人だと虚しい。

- ・学生の頃から勉強に仕事に努力して頑張ってきた苦勞が報われたい。幸せになりたい。

もし1つでも、当てはまっていると感じたなら、この本はドンピシャだと思うので、ぜひ最後まで読んでみてください。

あなたが理想の女性と結婚するまでの戦略が、明確に見えてくるはずです。

目次

第1章：二極化する医者 の 恋愛	15
・恋愛における「男女 の 幸福 の 定義	19
・二極化する医者 の 恋愛	28
・第3 の タイプ の 医者とは一体 ど うい う もの な のか？	35
第2章：医者 が 理想 の 女性 と 結婚 す るため の 3 フ ェーズ	38
第1 フ ェーズ：医者 の 肩書き や お金 で 女性 と 関わる の を封印 す る	41
第2 フ ェーズ：自分 好 み の 女性 を 、本能 的 に魅了 す るよ う になる	48
第3 フ ェーズ：パートナー と 人生 の 価値観 や 方向性 を 合致 さ せる	59
3 フ ェーズ達成 に おける注意 点	64
第3章：3 フ ェーズ の 過程 を 得た 医 者と 得 なかつた 医 者	70
・3 フ ェーズ の 過程 を 得た 医 者	73
・3 フ ェーズ の 過程 を 得なかつた 医 者	82
第4章：親友 の キミ に 伝えたい コ トバ	93
あとがき	108

第1章

二極化する医者恋愛

さて、あなたに質問があります。

恋愛において、真面目な医者。不真面目な医者。

どちらが「最終的に」理想の女性と出会い結婚し、子どもを授かり幸せな家庭を築けると思いますか？

真面目な医者とは、女性に一途で誠実に向き合い、付き合ってきたタイプ。彼女に優しくしてきて、言うことや望みを何でも叶えてあげたいタイプ。

(おそらくこの書籍を手にとってるあなたもこのタイプだと勝手に思っているのですが、いかがでしょうか?)

一方、不真面目な医者とは、医者という肩書きやステータス、お金の力を振りかざして、身近な看護師さんや合コンで出会った女性を片っ端から抱きまくり、不

誠実を繰り返すタイプ。あなたの周りにもそういった話を聞いたことがあるかもしれませんね。

真面目、不真面目の定義はこんな感じでOKです。

誠実、不誠実という言葉に置き換えることもできると思います。

それを踏まえた上で、あらためて、どちらが「最終的に」理想の女性と出会い結婚し、子どもも授かり幸せな家庭を築けるでしょうか？

……実は、正解はどちらでもありません。

決して意地悪クイズがしたいわけではなく、これには明確な理由があります。

論理的になぜこの2つのタイプの医者が、理想の女性を結婚して幸せになれないのか？話していく前に、恋

愛における「男女の幸福の定義」について語らせてください。

恋愛における「男女の幸福の定義」

これから話す論理の全体像であり、また僕自身や、またクライアントさんにも繰り返し口を酸っぱくして伝えている、すごく大事な概念です。

僕はこれまで10年以上、プレイヤーとしても、コンサルタントとしても、恋愛に真剣に向き合ってきた、ある種の恋愛マニアです。

書籍を1000冊以上読み込み（人間心理、女性本能、セールス、マーケティング、コピーライティング、自己啓発、目標達成、指導法、武術、少年・少女漫画、4コマ漫画、エロ本）

すべて恋愛に置き換えたなら？と考え抜いて試してきたし、10年以上会社を経営されていて、日本で実力も指導力もトッププレイヤーと同じマンションに

引っ越して (嬉しそうだけど、少し嫌そうな顔をされた苦笑)

丁稚奉公という名のただのストーカーなんじゃない？というレベルでスポンジのようにノウハウを吸収してきました。

寝ても覚めても、女性のことを考え抜いてきた変態だと自負しています。

その集大成と言いますか、研究と悩み苦しみの末たどり着いた、男女の恋愛で「最も」幸福度が高い在り方について共有します。

理想の女性と出会い結婚して末永く幸せになるために、絶対に外せない概念です。

僕やクライアントさんは、これから話す「定義」を

もとに、恋活や婚活をしてから、出会う女性と価値観が合う確率がグッと高まり、生涯を寄り添う理想のパートナーと結ばれる確率が跳ね上がりました。

焦らしても仕方がないので、さっそく共有させていただきます。

男女の幸福の定義とは、

最愛のパートナーと人生の価値観や方向性を共有した上で、喜怒哀楽を一緒に分かち合い、歴史を10年、20年、30年と刻んでいくこと。

だと思っています。

2人だけの歴史を刻んでいく。ということです。

大切な人と価値観を共有できなければ、いくら肩書き

やステータスがあっても、通帳にウン千万、ウン億と刻まれていても、虚しいだけなんです。

とても大事なことなのですが、肩書き、ステータス、お金というものは、大切な人が手放しで褒めたり、認めてくれるから、あー頑張ってきて良かったなと満たされるものです。

下心がある人間が近づいてきて、これらを褒めても、コイツは一体なにを企んでいるんだ？と、身構えてしまつて警戒心がなかなか解けません。

ほかにも、3つ星レストランに1人で行ったり、新たな美食を発掘したとしても、それを共有できる相手がいなければ、満足度は低いでしょう。

温泉旅館に行って1人で温まったり、1人だけ海外で非日常の体験しても、その感動を共有できる相手が

いないと虚しいだけです。

高級車に乗ろうが、高級マンションに住もうが、お金目当ての女性が寄ってきたら搾取されてしまうし、1人で住んでも声がやたらと反響して寂しいだけです。貯金が何千万、何億とあっても1人で誰にも看取られないなら意味がありません。

これらの行動の根底には「承認欲求」と呼ばれる原始的な欲求が働いています。

人間が自分の存在価値を確かめるときや、認められたいときに取る行動のことですが、その相手が居ないと
言い表しようのない孤独が襲ってきます。

芸能人が自殺するニュース。一般人からすれば、ありえないほどの富と名声、知名度を得た彼らが、まさか自殺してしまうなんて……。

という声は多いですが、あれは「承認欲求」が最後まで満たされず、孤独を解消してくれる人が現れなかった末路、成れの果てだと思っています。

だから僕らは、手放しで褒めてくれたり、認めてくれたり、喜怒哀楽を分かち合えるパートナーと出会わないといけません。

価値観や方向性が合致したパートナーと一緒に歴史を刻んでいかないといけないんです。

厚生労働省が発表している男性医師の生涯年収は4.7億（26歳～60歳まで働いた場合）だと言われていますが、お金だけ有り余ったまま、孤独死した医者を知っています。

仕事に忙殺されて、恋活や婚活どころか、趣味に没頭する時間もなく、歳を重ねてしまい、最後には誰にも

看取られることなく亡くなられてしまったそうです。

たくさんの命を救ってきたのに、誰もこの方の孤独を救う人はいませんでした。

偉そうな物言いに聞こえるかもしれませんが、もう少し早くこの活動をしていれば、もしかしたら、この方を救うことができたかもしれないと、罪悪感に苛まれました。

……暗い感じになってしまったので、話を戻しましょう。

男女の幸福の定義である、最愛のパートナーと人生の価値観や方向性を共有した上で、喜怒哀楽を一緒に分かち合い、歴史を10年、20年、30年と刻んでいくこと。

言ってしまうえば、価値観が合う女性と結婚して、生涯を寄り添うこと。こうやって言葉にすると単純そうに思えますが、実は言うほど簡単な話ではありません。

1 章の最初の方で言ったことを思い出してみてください。

真面目な医者。不真面目な医者。

ともに、「最終的に」理想の女性と出会い結婚し、子どもも授かり幸せな家庭を築けるタイプではない。こういったことを言いました。

あなたが真面目、不真面目、どちらかに該当していた場合、理想の女性と結婚することは、そう簡単ではないということです。

これはあなたを決して不快にさせたいわけではなく、

これから話す、真面目も、不真面目も超越した第3のタイプになりませんか？という提案がしたいんですね。

第3のタイプになることで、

男女の幸福の定義である、最愛のパートナーと人生の価値観や方向性を共有した上で、喜怒哀楽を一緒に分かち合い、歴史を10年、20年、30年と刻んでいくこと。

この未来を手に入れることができるようになります。

二極化する医者恋愛

真面目な医者でも、不真面目な医者でもない、第3のタイプの医者とは？

第3のタイプの理解が深まるよう、真面目な医者と、不真面目な医者について、クライアントのYさんと、開業医の方を例に掘り下げていきましょう。

結構生々しい話ですが、実際にあった事例です。

さて、真面目な医者とは、女性に一途で誠実に向き合い、付き合ってきたタイプ。彼女に優しくしてきて、言うことや望みを何でも叶えてあげたいタイプだと言いました。

Yさんという僕のクライアントさんがこのタイプで、言い寄ってくる女性がまったくのゼロではないけど、

過去付き合った女性とは付き合っても上手くいかないと言っておられました。

Yさんは、とにかく彼女に優しく、尽くしてあげるスタンスです。

高級料理店にも頻繁に行くし、温泉旅行にも連れて行ってあげます。特別な日じゃなくてもプレゼントをよくしていたし、彼女が喜ぶ姿が見たくて、とにかく尽くしてきました。

最初の方は、それに応えるように、彼女も献身的に尽くしてくれて、仕事も労ってくれて、料理も積極的にしてくれたり、夜の関係も悪くありませんでした。

だけど、Yさんが結婚を意識し始めるタイミングで、彼女の態度が段々としてもらうのが「当たり前」の態度になってきたんです。

高級レストランも温泉旅行も、この人は医者だしお金持ってるから当たり前。彼女が口に出さなくてもそういう態度になってきました。

感動も感謝も薄れてきたあたりから、献身的な態度が露骨に減ってきたこと。セックスもただの作業になり、キスすらしなくなったこと。

自分の存在なんて、まるで窓に映る風景のように意にも介さなくなったこと。

結局、2年付き合ったあとに、彼女の方から別れを切り出され、最終的には破局してしまいました。お金も時間も彼女に注いできたのに、あっけなく終わりを迎えました。

「……最初は優しく尽くして何でも言うことを聞いてあげると、すごく喜んでくれるんですが、段々と

彼女がそっけなくなっていて、原因が曖昧なまま別れてしまうんです」

Yさんはそうおっしゃっていました。

今まで何百、何千人と恋愛に悩む男性を見てきましたが、本人の魅力で惚れさせずに、お金や肩書きに頼り切ってしまうと、女性がそれに慣れたタイミングで、関係に亀裂が入ります。

女性に優しく尽くすこと。これを彼女の当たり前にさせてはいけませんでした。

もっとYさんの魅力を全面に押し出すべきでしたが、Yさんはお金や医者肩書きでしか、自分と彼女を繋ぎ止められなくて、起こるべくして起こる悲劇だったんです。

そのときに印象に残った Y さんのセリフが、

「……医者という肩書きやお金じゃなくて、僕の内面をちゃんと見てくれる女性って本当にいるんでしょうか？ 今回の件で、女性が信じられなくなってしまいました」

というセリフでした。

結婚願望、子供ほしいという気持ちはあるけど、信頼できる女性と付き合っ、結婚する方法がわからない。言い寄ってくる女性は全員、お金や医者の肩書き目当てに見えてしまう。

という悩みを抱えて、僕に相談しに来られました。

一方で、不真面目な医者とは、医者という肩書きやステータス、お金の力を振りかざして、身近にいる

看護師さんや、合コンで出会った女性を片っ端から抱きまくり、不誠実を繰り返すタイプです。

開業医に、権威という権威を振りかざし、悪用しまくって、彼氏持ちだろうが、既婚者だろうが、職場の女性だろうが、お構いなしに食い尽くす、典型的なタイプの男がいました。

はいロレックス付けてますよー。はいポルシェ持ってますよー。はい高級タワマン住んでますよー。どうせお前ら金があれば喜んで股を開くんだろ？ほら、金金金金金。という感じ。

下品すぎて、書いてて不愉快になるんですが、類は友を呼ぶという言葉があるように、権威（肩書やステータス、お金）という撒き餌を使えば、そこに興味を持った女性が食い付いてきます。

浮気癖、浪費癖、見栄を張る癖、マウント癖、虚言癖、
etc・・・。結婚から最も程遠いタイプの女性が集まって
くるんですね。

こういった事例から、真面目な医者、不真面目な医者
ともに、最愛のパートナーと人生の価値観や方向性を
共有した上で、喜怒哀楽を一緒に分かち合い、歴史を
10年、20年、30年と刻んでいくこと。

理想の女性との結婚からは、男女の幸福の定義からは、
程遠いことがわかつてと思います。

ここまで極端な事例は珍しいかもしれませんが、自分
に多少は当てはまっていたり、心当たりのある方が、
居たりしたのではないのでしょうか？

これら前提を踏まえた上で、本題に入ります。

第3のタイプの医者とは一体どういうものなのか？

結論から言いますが、

医者の肩書きやお金に頼らず女性を魅了でき、かつ価値観や方向性を合致させられる男

これが第3のタイプの医者です。

理想の女性と出会って結婚するための、絶対条件という言い方もできます。

真面目だと、理想の女性と出会えても、医者の肩書きやお金有りきの恋愛になってしまい、パートナーを魅了する力が足りないケースが多いです。

不真面目だと、医者の肩書きやお金を悪用すること有りきの恋愛になってしまい、類友の女性が集まり、

価値観や方向性を合致させることができないし、そもそも理想の女性と結婚する人の態度ではありません。

真面目、不真面目な医者に共通していることは、医者の肩書きやお金に頼った恋愛をしているが故に、その権威に女性が寄ってきてしまっている。という部分です。

また仮に、肩書きやお金を使っていなかったとしても、女性を心から魅了する術を知らないと、結局行き着く先は同じになってしまいます。

だから、医者の肩書きやお金に頼らず女性を魅了でき、かつ価値観や方向性を合致させられる男

つまり、真面目とか不真面目とか、これら概念を超越した第3のタイプの医者になることが、理想の女性と結婚するために絶対条件になるわけです。

じゃあ具体的にどうやって第 3 のタイプになればいいの？

そもそも第 3 のタイプのメリットってなんなの？

いよいよこういった核心に迫った第 2 章に入っていきます。

第2章

医者が理想の女性と結婚するための 3 フェーズ

真面目な医者だと、理想の女性と出会えても、医者の肩書きやお金有りきの恋愛になってしまい、パートナーを魅了する力が足りなくなってしまうこと。

不真面目な医者だと、肩書きやお金を悪用すること有りきの恋愛になってしまい、類友の女性が集まり、価値観や方向性を合致させることができないし、そもそも理想の女性と結婚する人の態度ではないということ。

だから、第3のタイプの医者になって、医者の肩書きやお金に頼らず女性を魅了でき、かつ価値観や方向性を合致させられる男になりましょう。

第3のタイプの男になるには、3つのフェーズがあります。

第1フェーズ：

医者の肩書きやお金で女性と関わるのを封印する

第2フェーズ：

自分好みの女性を、本能的に魅了できるようになる

第3フェーズ：

パートナーと人生の価値観や方向性を合致させる

この3つを満たすことで、第3のタイプの男になることができ、理想の女性と結婚することができます。

簡潔に話していきますね。

第1フェーズ

医者の肩書きやお金で女性と関わるのを封印する

医者の肩書きもお金持ちなのも封印して、自分の魅力だけで女性を口説くということです。

僕も一応、経営者をやらせていただいている、一般職の方よりもお金を稼いでいるし、客観的に、同年代の人と比べて経験も知識も豊富だと思っています。

だからこの手の話をするとかならず女性の反応が上がります。

チヤホヤされると言ったらわかりやすいかもしれませんが、この感覚はお医者さんなら共感していただけたと思います。

ただ、そこに大きな落とし穴があります。

医者の肩書きやお金を持つてること振りかざして接すると（以下、権威を振りかざすと）女性が内面よりも、権威に意識が向いてしまいます。

「権威」という名のバイアスが掛かってしまうんです。

白衣を着た役者さんが、風邪薬の CM に出ているのは、白衣を着ているんだから、この人の言うことは間違いないだろうというバイアスが無意識にかかるからです。売上を向上させるため権威を使っている例です。

くたびれた服を着て、靴のかかとを踏んでいる人と、パリッとアルマーニのスーツとネクタイに身を包んでいる人間。どっちからお金儲けの話を知りたい？と言われれば、多くの方が後者と答えるでしょう。

でも実は、くたびれた服を着ている人の方が、お金

儲けが得意だったらどうでしょう？中身を判断する前に、見た目の人柄を勝手に判断している例です。良し悪しの話をしているのではなく、これが権威の力なんです。人は権威に翻弄されます。

全章で Y さんの話をしました。彼女には優しくて尽くしてあげたいと。高級レストランに舌鼓を打ったり、温泉旅行で癒やされたり。女性も最初のうちは喜んでくれます。

だけど、医者だから、お金持ちだからという「権威」を全面に出したことによって、女性を「やっってもらるのが当たり前」という感覚にさせてしまったんです。

もっと正確に言うと、Y さんは権威を全面に出したことで、もともと中身を重視しない資質がある女性と出会い、付き合ってしまった。という表現の方が的確です。

つまり、権威を全面に出すと、そこに興味を持った層が集まりやすくなり、比例して内面をしっかりと見てくれる女性が集まりにくくなるということです。

逆にいえば、権威を封印して素の魅力を全面に出すことで、魅力（内面）に興味を持つ層が集まりやすくなるということです。

女性を出会うことを「集客」と置き換えると、権威を全面に出すと集客力（出会いの総数）は増えるんだけど、中身を判断できない粗悪な客が集まりやすくなるんですね。

あとこれは持論ですが、努力で手に入れてきたものだからこそ、それをひけらかさずに謙虚に相手と接する。僕は自分の実績が増えるほど、これを大事にしています。

自分の努力で手に入れたものを、自慢する気もひけらかす気も微塵もない。自分としばらく関わっていたら、実はすごい人だったとあとで判明して、相手が驚く。こういう関わり方ができる大人が、魅力がある人間だと信じています。

権威をひけらかして自慢するのは簡単だし、人はそれを認めてくれるでしょう。だけど、本質は構ってちゃんの子どもと変わらないと思っています。

自分の承認欲求をコントロールできなくて、自慢することで人に認めてもらわないと気が済まない。と言っているようにしか思えないんですね。

努力で手に入れてきたものって自慢したくなる。だからこそ謙虚に接する。相手が事後で知ること、こちらの評価がうなぎのぼりに上がる。これを僕は大事にしています。

権威を全面に押し出して自慢するということは、類は友を呼ぶので、男女問わず、その権威をアクセサリーのように身に着けて優越感に浸ったり、人に自慢したくなる層が集まってしまいます。

権威を振りかざしている以上、自分自身の手で、自分の内面を見てくれない層を集めてしまっている、と言い換えることもできます。

クライアントの Y さんも、決して悪気があったわけじゃないけど、権威を全面に押し出す恋活をしてしまったため、そういう女性が集まってきていたんです。

結局、第 1 フェーズで何をしたら良いのかと言うと、医者や肩書きやお金を持っていること、つまり権威を振りかざさずに、恋活や婚活をしてみてください。

権威を封印することによって、自分の中身を見てもら

える可能性が飛躍します。

これが第1フェーズでした。

第2フェーズ

自分好みの女性を、本能的に魅了できるようになる

第1フェーズで、権威を封印したら、自分好みの女性を本能的に魅了できるようになることが、第2フェーズです。

その場のノリや勢い、権威に身を任せて女性を口説くことを「上辺」と定義しますが、上辺だけだと、自分の理想とする女性と付き合ったり、結婚することが難しくなります。

上辺とは、いわゆる、勢いであり、誤魔化しであり、虚勢であり、最初は良いかもしれませんが、一緒にいる期間が長くなればなるほど、化けの皮が剥がれて、かならず綻びます。

かといって Y さんのように、優しさを振りまいたり

尽くすだけでも駄目で、上辺や優しさだけでは、女性は遅かれ早かれ、ほかの男に目移りしてしまいます。なぜなら、女性は常に自分より優秀な男の DNA を本能的に欲しているからです。

原始時代では、弱い男（オス）の子孫だとすぐに滅ぶため、優秀な男（オス）と交尾して、強い子孫を残るよう、種を繁栄させていました。

その DNA が現代人にも色濃く残っているため、上辺や表面的な優しさを振りまく男を、女性は弱い男（オス）だと判断し、ほかの男に目移りするようプログラムされています。

つまり、上辺や表面的な優しさに女性が慣れて飽きてきたタイミングで、本能的に魅力溢れる男が現れでもしたら、女性の本能はそっちに引っ張られてしまうということです。

残酷ですが、この本能に逆らうのは、三大欲求に逆らうくらい無理があるので、女性自身も意識して、どうにかできる類のものではありません。

じゃあ、何を持って本能的に魅力がある男と定義するのか？

一言でいうと、心の底から尊敬できる男かどうか。これです。

この男に一生を添い遂げたい。不誠実を働くなんてとんでもない。絶対に裏切っちゃ駄目だ。この男の DNA が欲しい。無理矢理にでも、子どもを孕んで欲しい。

表現が強めですが、実際に女性の本能を惚れさせるとは、心の底から尊敬されるとはこういうことです。

第 1 フェーズの権威を手放すということは、尊敬されるための前段階とも言えます。

医者や肩書きやお金を持っていることを自慢気に話してしまう男に、女性は（というか人は）心の底から尊敬できるのか？と言われれば、難しいですよ。

結婚したり、子どもが産まれてから、女性の態度が急変するパターンは多いですが、旦那に対して、暴言や暴力を振るうレベルの理不尽な対応を取る最大の要因は、旦那に尊敬の念がなかったことが理由です。

それくらい尊敬されることって重要なんです。

だからこそぶっちゃけ、恋愛を教える人としてどうなの？という発言をすると、実は恋愛ノウハウそのものの価値や重要度って、それほど高くありません。

なぜなら、これらは尊敬されるためのイチ手段でしかないからです。

もちろん、女性が好む見た目にする、出会いを増やす、デートに繋げる LINE、女性と盛り上がる会話やデート、異性として見られるアプローチ、女性心理や本能、などなど。

確かにこれら恋愛ノウハウを学ぶと、アドバンテージではあります。(が、これらはわかる人に丸投げして、全部やってもらうくらいで丁度良いです)

ですが実はそっちよりも、男として、どれだけ尊敬できる要素を獲得して、身に付けていくのか？こっちの方が 100 倍重要です。

お医者さんのクライアントさんに限った話じゃないですが、恋愛ノウハウよりも、男として、人として、尊敬されるにはどういう在り方が大切なのか？こっちを重点的に教えています。

女性に尊敬される男になるための根本改革とでも言いましょうか。

僕はこれを魅力的な男の「生き様」って命名していますが、魅力的な男の「生き様」を徹底的に教えて、付き合うまでも、付き合ってから、そして結婚してからも、女性から尊敬されるような、そんな魅力溢れる男になるための、指導をしてきました。

恋愛ノウハウとは、あくまでも付き合うまでの、キツカケ作り、トリガーに過ぎず、それだけで、女性に尊敬されたり、末永く幸せに過ごすには不十分です。

恋愛業界に長くいるからこそその、ぶっちゃけ話ですが、世の中の恋愛ノウハウの大半が、女性に魔法をかけて、一時的に女性からセックスを略奪しているだけです。

なので、理想の女性と出会って結婚して、幸せに

なりたい。という趣旨の男性とは、そもそも達成したい目標のジャンルが異なるということです。

……話を戻しますが、人によって、修正すべき「生き様」が変わりますが、誰にでも共通して修正できるのは、仕事とセックスです。ここは、かならず指導してきました。

仕事では、明確なビジョンや夢があって、パートナーに尊敬、応援されるのか？また、口だけじゃなく現在進行系で、きちんと勉強したり行動しているのか？この部分を指導します。

寝ている時間を除く、人生の半分が仕事なのに、仕事が面倒くさい、休日が終わるの憂鬱だ。という温度感で仕事に臨んでいる時点で、生き様的に尊敬できない男だと指導しています。

一言でいうなら、仕事に命と信念を懸けて取り組まないといけません。

セックスに関しては、女性は魅力があると認めた男には、本能的に特別扱いと強烈な支配を望んでいる生き物なので、それを表現する必要があります。

具体的に特別扱いとは、愛情たっぷり前戯に時間をかけて、挿入中も何度も強く抱きしめたり、頭を撫でたり、好意を伝えたりして、しっかり愛情表現をしてあげること。

終わったあともすぐに意識を飛ばすのではなく、抱きしめて頭を撫でながら、次のデートの約束だったり、将来のついて本音トークをすること。

一方で、強烈な支配とは、ときに強い言葉を投げかけたり、両手を拘束したり、首を締めたり、噛み付いた

り、傍から見たら DV にしか見えないような、暴力的なセックスを「してあげる」こと。

自分がしたいから暴力的なセックスをするのではなく、女性の本能が望んでいるから「してあげる」んです。

これをはじめて話すと、クライアントさんが 100% ドン引きしますが、騙されたと思って実行してもらおうと、満足度が高過ぎるセックスができたと報告をいただきます。

女性の 99% はド M なので、言わないだけで暴力的なセックスは大好きだし、女性の本能も望んでいるので、心も体も満たしてあげることができます。

あなたが過去付き合ってきた女性や、現在進行系でパートナーが居られるなら、セックスについてどうだっ

たのか？真剣に振り返ってみてください。

多くの場合は、特別扱い、つまり愛情をたっぷりかけるセックスができていても（これすら男物の AV の見過ぎできない人は多いです）後者の支配と暴力のセックスは考えもしなかったというケースが大半です。

……まとめると、仕事でも目指すビジョンや夢があって、パートナーを身も心も満足させる夜の営みができて、女性の本能を魅了する男を目指す必要があります。

第 2 フェーズでは、女性を本能的に魅了するフェーズですが、本能的に魅了するとは、女性に深い尊敬の念を抱いてもらって、代えの利かない存在になること。

それが下手に恋愛ノウハウを学んで実践するよりも 100 倍以上大事になります。

理想の女性と出会い、尊敬の念を抱いてもらうに、魅力的な男の「生き様」を体現していきましょう。

第3フェーズ

パートナーと人生の価値観や方向性を合致させる

人生の価値観や方向性、具体的には、仕事のビジョン、自分の好き嫌い、大切にしたいものなど、パートナーに共有するフェーズです。

第1フェーズで権威を手放し、第2フェーズでパートナーを本能的に魅了している。

こういう男性は希少価値が高いですが、そんな尊敬できる男から女性は特別扱いされたいし、支配されたい生き物です。これは本能的な話なので、良し悪しの話ではありません。

魅力溢れる男性から価値観や方向性を共有し、示してもらえることに、女性は悦び覚えて、さらに尊敬の念が深まっていきます。

「洗脳するってことですか？」と言われたことがありますが、違います。

確かに、権威を振りかざし、本能的に女性を魅了してない男が、恋愛ノウハウやテクニックなどを悪用して、女性と関わればそうなるでしょう。

世の女性にとって、迷惑な存在だとすら思います。

しかし、どれだけ自分に実力や実績があってもひけらかさない謙虚さがあり（第1フェーズを突破していて）パートナーを心の底から魅了できていれば（第2フェーズも突破していたら）女性の方がむしろ喜んで、価値観を共有してほしいと思ってくれます。

つまり、第1フェーズ、第2フェーズを突破していれば、自分はこういう目指したいものがあるとか。こういうことが好きだとか、嫌だとか。これは絶対に

大事にしているんだとか。少しずつ共有していくことで、理想の関係を築いていくことができるわけです。

あなたが本心からこういう家族にしていきたい。子どもにはこういう教育をしたい。仕事はこういうビジョンがあると伝え、あなたの内面をしっかりと見てくれていて、あなたを尊敬してくれている女性と、一緒に人生の歴史を刻んでいくフェーズです。

以上、

第1フェーズ：

医者の肩書きやお金で女性と関わるのを封印する

第2フェーズ：

自分好みの女性を、本能的に魅了できるようになる

第3フェーズ：

パートナーと人生の価値観や方向性を合致させる

真面目でも、不真面目でもない、第3のタイプの医者になって、理想の女性と結婚するための3つのフェーズでした。

男女の幸福の定義である、最愛のパートナーと人生の価値観や方向性を共有した上で、喜怒哀楽を一緒に分かち合い、歴史を10年、20年、30年と刻んでいくこと。

これを満たすための必須条件が3つのフェーズになるんですね。

こうしてみると、真面目な医者、つまり、女性に一途で誠実に向き合い、付き合ってきたタイプ。彼女に優しくしてきて、言うことや望みを何でも叶えてあげたいタイプでは、女性の本能を魅了しているという点で、不足していることがわかるし、不真面目な医者、つまり、医者という肩書きやステータス、お金の力を

振りかざして、身近な看護師さんや合コンで出会った女性を片っ端から抱きまくり、不誠実を繰り返すタイプでも、理想の関係を築くことができないのが、あらためてわかると思います。

医者肩書きやお金などの権威を振りかざすことなく、男の魅力で女性に惚れてもらって、尊敬してもらって、自分の人生観や価値観などの方向性を合致させていく。

そのためには、真面目でも不真面目でもない、第3のタイプの医者にならないと、理想の女性と出会って結婚できないことがわかると思います。

次は、3フェーズを達成していくにあたっての注意点について触れていきます。難しい話ではありませんが、意外と盲点となる話です。サクッといきましょう。

3 フェーズ達成における注意点

医者の肩書きやお金を持っていること、つまり権威を封印して、自分の内面を見てくれる女性と出会いやすくするのが、第1フェーズ。

権威を封印したら、好みの女性を本能的に魅了することで、尊敬してもらい、妥協しないパートナー選びをすることが、第2フェーズ。

妥協しないパートナーを選んだら、価値観や人生観を共有して、関係をさらに深めていくのが、第3フェーズ。

3フェーズの注意点は、独学じゃなくきちんと学びましょう。ということ。

医者になるために、医大に6年間通い、国立なら400

万、私立なら 3000 万円かかると言われています。大学に受かるまでに塾などにお金をかけて居た方も多
いですが、これがもし完全に独学なら、かなり遠回り
をしていたと思います。

また、科によってオペの有無は変わりますが、手術を
独学で全部できるようになってくださいと言われて
も、患者の命も関わってるし、普通はやらないはず
です。膨大な勉強は当然として、最初は助手として技術
を目で盗んで学ぶはずで

お医者さんの趣味で、筋トレやゴルフをやられている
方は多いですが、パーソナルに通ったり、プロから指
導を受けて、飛び級で上達されている方は多いです。

医者になるための勉強も、手術も、筋トレやゴルフな
どの趣味も、すべて自分だけの独学で習得しようと思
ったら、実現までに膨大な時間がかかります。

基本的にどんな物事も、自分の知識や経験の浅い脳みそから攻略法を編み出すより、すでに成果を挙げている、その道のプロから教わったほうが合理的ですよね。

医者になるには相当な努力の積み重ねが必要なので、医者の方は、独学で努力することが愚策という感覚がわかるかと思いますが、恋活や婚活も同様に考えなければなりません。

自分の判断だけで、理想の女性と出会って、的確なアプローチをかけて、付き合っ、結婚して、その先の人生の価値観や方向性まで合致させるのは、正直、骨が折れます。

膨大な量を失敗してお金や時間を失うことを考えると、独学は遠回りでしかないです。

もしあなたが、理想の女性と結婚して末永く幸せに

なり、温かい家庭を築くことに強い情熱があるなら、独学じゃなく、きちんと学ぶようにしましょう。

独学で医者を目指したり、オペをしないように。筋トレやゴルフを独学でやるのが非効率的なように。恋活や婚活も独学じゃなくプロから学び最短をたどりましょう。

お医者さんに限らずですが、恋愛を「まずは自分でやってみます」と言って膨大な時間とお金を無駄にする人をたくさん見てきました。

それだけならまだしも、女性に拒絶される日々が続いて、モチベーションが枯渇して、恋活や婚活そのものを諦めて、独り寂しく過ごしている人をたくさん見てきました。

恋愛に限った話じゃないですが、攻略法やロジックを

知らずに突き進むことは、暗闇トンネルを明かりも照らさず、真っ暗なまま突き進むのと同義です。

真っ暗だから歩いていて恐怖を感じるし、不安がずっとつきまといまいます。そのうち見えない石につまづいて、心が折れる音がして、挑戦そのものを投げ出したくなります。

独学で、我流でやるとは、暗闇トンネルを明かりも灯さずに進むということです。

だからまずは、暗闇トンネルの明かりを照らすために、きちんと学びましょう。

数学の公式をイチから生み出すよりも、すでにある公式を使って問題を解くほうが合理的だし、その方がどう考えても早いよね。という話です。

車輪の再発明ではなく、巨人の肩に乗って、一気に幸せを勝ち取りましょう。

恋活や婚活に限らず、どんな分野であれ重要な考え方です。

第3章

3 フェーズの過程を得た医者と、 得なかった医者

前章で、男女の幸福の定義である、最愛のパートナーと人生の価値観や方向性を共有した上で、喜怒哀楽と一緒に分かち合い、歴史を10年、20年、30年と刻んでいくこと。

そのために、3フェーズの過程を得て、真面目でも不真面目でもない、第3のタイプの医者になる必要があると話しました。

第1フェーズ：

医者の肩書きやお金で女性と関わるのを封印する

第2フェーズ：

自分好みの女性を、本能的に魅了できるようになる

第3フェーズ：

パートナーと人生の価値観や方向性を合致させる

この章では、この3フェーズの過程を得たクライアントさんと、そうじゃない医者（クライアントさんの知人や、知人の知人から聞いたエピソード）を紹介したいと思います。

それぞれ3人ずつ紹介しますが、身バレしない約束や、プライバシーの問題もあるため、詳細は伏せて、紹介させていただきます。

3 フェーズの過程を得た医者

Aさんのケース

Aさんは30代半ばの仕事と勉強に熱心な方で、彼女は10年近くご無沙汰の方でした。

そろそろ結婚を意識した、出会いやお付き合いがしたいということで、独学で婚活をされていましたが、マッチングアプリや街コンを使うものの、なかなか出会えなかったり、出会ったとしても、女性が肩書きやお金に寄ってくることに、悩んで居られました。

現状打破するために、3フェーズを学び実践するなかで、1ヶ月半が経ったころ、マッチングアプリや街コンで自分の内面を見てくれる女性が徐々に増えてきました。

今まで月に 1 人~2 人の女性としか出会えなかったみたいですが、3 フェーズを実践してからは、多いときで週に 3 人の女性とお話されていました。

LINE のやり取りやデートの感触を聞いていると、交際できるんじゃないかと思う女性が数名居られるのですが、なぜ付き合わないのか聞いてみたら、自分の理想とする女性とはまだ出会えていないからとおっしゃられていました。

手応えがあるので、妥協しない女性を諦めずに探してみ、その上で、自分の内面も見てくれる女性と、真剣にお付き合いしたいとのことでした。

選り好みしなければ、およそ 10 年ぶりに彼女を作ることは容易にできるほど成長された A さんですが、A さんの目的は、あくまでも遊びじゃなく真剣な婚活なので、妥協しない女性と出会って、結婚を前提にお付

き合いしていきたい。とおっしゃられていました。

まだ道半ばの A さんではありますが、この調子で婚活を続けていけば、理想の女性と出会って、交際に至るのかなと、報告を聞いて思っています。

B さんのケース

B さんは、真面目なお医者さんタイプで、女性にはとことん優しくしたり、尽くすというスタンスで、今まで恋愛をされてきました。

彼女がまったく居なかったわけじゃありませんが、いつも原因不明で、理由がよくわからずに女性と破局してしまっていました。

一番最後に別れた彼女とは結婚も考えていたそうです。

原因を深掘ると、女性にアプローチをするときに、医者
の肩書きやお金を持っていることを全面に出して
いて、そこに興味がある女性が寄ってきているのが、
深い関係になれない要因だと判明しました。

3 フェーズを学んで、権威を全面に出さずに女性と関
わるようになってからは、内面をしっかりと見てくれる
女性と出会うことが増えて、Bさんの魅力がしっかりと
と女性に伝わったタイミングで、医者であることを伝
えたら、評価がうなぎのぼりになりました。

交際に至り、草津温泉に旅行して行為が終わったタイ
ミングで、仕事に対してどんな目標やビジョンを持っ
ているのか語って、そこから尊敬の念がさらに深まっ
たそうです。

半同棲という形を半年間した後、無事にゴールイン
された方です。

Bさんが特に意識したのは、3フェーズの中でも、第1フェーズの権威を振りかざさないようにしたこと。

それで女性の態度がガラッと変わりました。

自分の努力で積み上げてきた、医者や仕事の実績を、自慢しないように、魅力が伝わりきったあとに、伝えることを引き伸ばしたことで、彼女の評価が大きく高まったとのことでした。

今まで交際してきた女性では見たこともないリアクションに、嬉しくなって、女性から尊敬の念もハッキリと伝わってきたそうです。

以前のBさんは、医者という肩書きやお金ありきのアプローチで、そこから交際していて、権威が生命線になっていた自覚がありました。

だけどいまは自分の魅力や内面に惚れてくれた女性が、あとから自分の仕事や実績を知って、それを認めてくれている。

だから、すごく気が楽になったし、権威に頼らずに、自分の魅力を全面に出してアプローチする方向に転換することで、こんなに上手くいくんだと驚いて居られました。

Cさんのケース

Cさんは、いわゆる権威を振りかざして、女遊びをたくさんしてきた、タイプ別で言うところの、不真面目なタイプの方でした。

権威を使って、女遊びをたくさんしてきたけど、どこまでいっても、女性が医者や肩書きや、お金目当てで寄ってきている女性ばかりで、最初は楽しく遊べてい

ただ、途中から心にポツカリ穴が空いたように、虚しい気分になっていたそうです。

そこからさらに天罰が下ったのか、当時遊んでいた看護師さんが既婚者の方で、旦那さんと大きなトラブルに発展したこと（多額の慰謝料を請求されたこと）で目が覚めて、3フェーズを学ばれた方です。

Cさんに関しても、まずは権威を封印して、自分の魅力で勝負して、女性が自分の内面を見てくれるように、アプローチしました。

その結果、権威じゃなく、Cさんの内面に興味を持ってくれる女性が増えてきました。

権威を全面に出さずに、女性に謙虚に接することで、内面を見てもらえて、あとから結果的に、自分を認めてもらえたことに感動したと、

Cさんはおっしゃられていました。

今では、人生観や価値観の合う女性と結婚されて幸せな家庭を築いて居られます。

医者という肩書きとお金を振りまけば、女性はホイホイ付いてくるだろうと浅はかな考えを持っていた自分は、完全に間違っていたんだと反省されていました。

Cさんが権威を振りかざして女性を遊んでいたように、女性もCさんの権威を利用して、遊ばれて「あげていた」という状態に気付けたみたいです。

権威を振りかざすことで、女遊びはできたし、性欲も発散することができたけど、心に空いた穴の寂しさは埋まらなかったそうです。

あとやっぱり、いくら美味しい場所を知っていても、温泉旅行に行ったとしても、高級車や高級マンションを所有してても、貯金が何千万とあっても、大事な人と共有できなければ、真に幸福とは言えないなど、痛感されたみたいです。

3 フェーズの過程を得なかった医者

Dさんのケース

医者の友人から、合コンの誘いが多くて、出席する度に女性が D さんに対して好印象だと思っていたら、お金目当て、肩書き目当てだったケースです。

(……俺ってもしかしてモテるでは?) と有頂天になっていたら、女性が上手に D さんを手玉に取っていて、気がついたら通帳がどんどん目減りしていました。

疑似恋愛の上手いキャバ嬢をイメージしてみてください。

彼女たちは、男性を盛り上げたり、その気にさせるのが上手いですよね。

Dさんのもとにも、そういう女子が集まり、金銭的にも精神的にも、疲弊させられていました。

Dさんは、結婚願望はあるし、女性がお金に寄ってくる現状を打破したかったけれど、女性へのアプローチの仕方が、医者肩書きやお金を持っていること、学生時代では上手くいっていた勢いとノリに任せたアプローチしかできなくて、苦戦されていました。

次第に Dさんは、女性という生き物は自分の資源を略奪してくる生き物にしか見えなくなってしまうと、医者自分がまともな恋愛するなんて不可能なんだと、女性不審に陥ってしまわれました。

世の中の女性のすべては自分のお金だけが目当てなんだと、恋愛を諦めてしまっています。

Eさんのケース

40代で結婚したけど、医者の肩書きやお金を持っていることを全面に出して、婚約を押し切ったため、現在は嫁との関係は冷え切っているそうです。

嫁も開き直っている様子で、日中は頻繁に出かけていて、Eさんのお金で遠慮なく、高級ランチを友達と食べたり、ブランド品物を買ったりして、金遣いが相当荒いみたいです。

Eさんが患者を救い、その対価で得たお金は、嫁の見栄のために捨てられていきました。

たまに夜出かけては、朝帰りをすることもあるので、浮気の容疑もかかっているようだ。

夫婦の営みも、別々の部屋で寝ていて、セックスは愚

か、キスを最後にしたのも、いつかだわからないくらい冷え切っていました（女性が浮気をしていると、高確率で、夜の営みが雑になるか、回数が極端に減る）

働いてもお金がドブに捨てられ、嫁からの愛情をまったく感じないどころか、浮気していることが濃厚なため、離婚して再スタートを切ろうかと思って居られるそうです。

けれど、嫁のことがまだ好きなのと、いま離婚したとして次に再婚できる自信がなくて、なかなか踏み切れず、精神的に参っているそうです。

医者肩書きやお金を使ったアプローチに依存してしまって、そこに目が眩む女性と結婚してしまったのが、最大の要因でした。

医者という職業は、権威が強力なので、恋愛や結婚に

まったく縁がないわけじゃありません。だからこそ権威に依存することで起こった、悲しいケースです。

Fさんのケース

50代のFさん。長男として医者になることが決められ、自分自身も親を見て医者に憧れ、努力して医者になり、お金を稼ぎ、やりがいのある仕事に務められていました。

30代のころは、美人と付き合っていたし、セックスもできていて、お金や肩書きに寄ってきているのはわかっていたけど、現状に甘んじていました。

彼女から貰えない愛情は、苦じゃない勉強と仕事に打ち込むことで発散していました。

だけどキスはしてもらえないし、愛のないセックス。

お金目当てなのがある。まるで、ダッチワイフとセックスしているような気持ちになり、段々、女性不審になってしまいました。

そのまま恋愛の放置を続けて、50代になって歳を重ねるにつれて、女性に見向きもされなくなり、独りで過ごすことが増えました。

稼いだお金を美味しいもの、旅行に使っても、独りなので、本当の意味で心が満たされることもなく、寂しい毎日を過ごされています。

ポルシェと高級マンションを所有しているけど、いつも独りで乗ったり、住んでいるので、誰にも認めてもらえずに、お金だけ余って使いみちがない状態です。

……これらのエピソードをまとめているときに、俺も、

権威を振りかざして恋愛をしていた時期があったよ
なあと思い出していました。

実は僕にも恥ずかしながら、そういう時期がありまし
た。

僕は、もともと底辺高校出身の工場で働いていた人間
なので、努力で手に入れた経営者という肩書きや、お
金を持っていることをひけらかすことに、ある種の快
楽を覚えていました。

ちっちゃいですよ、器。

過去の劣等感から、コンプレックスが肥大化していた
んでしょう。

認めて欲しい、構って欲しいの、承認欲求お化けとい
うやつです。

確かに権威を出せば、女性は興味を持ってくれるんですが、それは僕自身に対してではなく、僕の経営者という肩書きやお金に対して寄ってきていただけでした。

僕自身がモテているわけじゃなく、経営者という肩書きやお金を利用されているだけなのに、俺はモテてると錯覚していた痛い奴です。完全に。

確かに遊ぶことはできます。

ちょっと高めのお店で食事をして、良い雰囲気を作って、
高級ホテルに行って、性の発散はできます。

そうやってそれなりの人数の女性と遊んできました。

だけど、Cさんもおっしゃられていたように、僕自身が権威を利用して女遊びをしていたように、女性も

僕の権威を利用して、遊ばれていただけだと気付いたとき、心にぽっかり穴が空いたような、言いようのない虚しさが襲ってきました。

このままじゃ駄目だと痛感して、権威を自慢しひけらかすんじゃなく、男の魅力を全面に出すように意識したところ、女性が内面を見てくれることが増えました。

僕自身に好感を持ってくれているタイミングで、仕事のこととか、将来のビジョンとか話すと、女性の反応が段違いに変わり「尊敬している」と言われることが増えたんです。

僕は女性と深い関係を築きたいなら、これが最適解なんだと学びました。

不思議かな、必然なのかな。

努力で勝ち取った職業や地位を、人ってついつい喋りたくなっちゃう生き物です。自分の頑張りを認めてほしいから。

僕だけじゃなく恋愛に悩む知人にも、努力で積み上げてきた権威を全面に出すのをグッと堪えてもらって、女性と接するように助言しました。

そしたら、出会う女性の質が、付き合う女性の質が、見違えたんですね。

僕があなたに問いたいのは、

女遊びで一時的な性欲が発散されれば、それで満足なのか？

それとも理想の女性と出会い、人生観や価値観の合う女性と幸せになりたいのか？

どっちの未来が欲しいでしょうか？ということです。

前者であるなら肩書きやお金があれば、ぶっちゃけ可能です。

しかし後者であるなら、権威に頼らず、己と向き合う必要があります。

世に出回る恋愛ノウハウも、個人の用途によって、見極めて使いこなさないと、自分の理想は手に入らないんだと、自身の経験やクライアントさんを見て、僕は痛感しています。

第4章

親友のキミに伝えたいコトバ

この章では、婚活して、理想の女性と出会って結婚したいけど、今一度、一歩が踏み出せないでいる親友に相談されたときに、僕が喋ったことを文字起こししています。

行きつけのバーで、お互いに酔っ払っていて、本音をぶつけすぎて親友を泣かせてしまったけど、彼には幸せになってほしくて、強いコトバをぶつけてしまいました。

正直、まあまあ酔っぱらっていたので、全ての会話を一言一句、記憶しているわけじゃありませんが、大体こんなことを言っていたらろうというのは感極まりすぎて覚えているので、できる限り再現して、あなたにも共有しようかなと思います。

一切、取り繕うことなく本音で喋っている内容なので、言葉遣いが荒かったり、不快になるかもしれませんが、

親友に幸せになってほしいという思いからぶつけました。

あらかじめご了承ください。

……いままでさ、死ぬほど勉強して、死ぬほど努力してきたわけじゃん。

俺は大学に行かずに工場で働いてたけど、その間もお前は夏休みを返上で、勉強したり、病院に実習しに行ったり、ずっと頑張ってきたわけじゃん。

親が医者だから、親に敷かれたレールで、長男だし、医者になることが決まってるって息苦しいこともあるってお前は言ってたけど、お前の中にある、使命感だったり、努力してきたことに偽りはないわけじゃん。

ずっと見てきたから知ってるよ。俺は。

俺はお前みたいに勉強してこなかったから、ひたむきに努力するところ凄げえなって思ってたし、そんで実際に責任のある仕事に就いて、そこでも満足せずに、勉強しまくって、カンファレンスで先輩が寝てても、

物ともせず議論してるって言ってたじゃん。

俺はあんとき何者でもなかったから、お前のこと凄げえなって思ってたし、お前みたいに、何か誇れるものが欲しいって俺はずっと思ってたよ。気持ち悪いかもしれないけど嫉妬もしてたんだわ。正直。

なのに、なのにさ。なんで婚活はそんな適当なんだよ。なんで妥協すんだよ。

俺、前に言ったじゃん。医者や肩書きやお金持ってることを全面に出したら、そういう女が集まって、お前が食い物にされるぞって。お金も時間も浪費させられてしまうぞって。そんな薄っぺらい恋愛のままで良いのかって。

自分を磨いて、自分の内面を見てくれる女と恋愛をした方が良かったって言ったじゃん。

なのに、なんで妥協してんだよ。

……お前には幸せになって欲しいなんて言うと、お前はキモいって思うだろうね。俺も逆の立場だったらそう思うわ。キモいよ。確かに。

でもな、こんなの絶対に言いたくなかったけど、俺はお前が頑張ってる姿に刺激を受けて、俺も何者かになろうって頑張ろうって思えたから、今があるんだよ。

なのに、お前はなんで自分の幸せになると投げやりになんの？なんで自分の恋愛ことになると、俺には無理だって投げ出すんだよ。

いまのお前が変わらないと、一生、お前はお前の肩書きに寄ってくる女に振り回されて、お金を無駄にする人生になるんだぞ。

お金はまだ良いよ、お金は。また稼げばいいし、俺もお前も稼いでいる方だから、お金ならいくらでも取り戻すことができるわけじゃん。

でもな。過ぎた時間は、もう戻ってこないし、取り戻すことができないんだぞ？わかってるだろ？わかっているのに、いつまでグダグダやってんだ？

40、50の知り合いの医者が、女関係ぐちゃぐちゃなまま、不幸せそうにしてるってお前、俺に言ったことあるよな？お前もそこに少しずつ近づいてるって自覚あんの？自分は大丈夫だろうって心のどこかで思ってたねえか？いや、甘えよ。甘すぎるよ。

そろそろお前自身が幸せになること真剣に考えても良いじゃん。

それだけ今まで頑張ってきたわけじゃん。

諦めんのはまだ早えし、勿体ねえよ。

お前は今までも、これからもたくさんの人に感謝されるわけだよ。なら、お前自身が報われたって良いじゃん。今度は自分が幸せにならんとき。

たくさんの人を救ってきてるから、お前にその権利はあると思うよ。

そんなお前が、お前の内面を見ようとしもない、悪い女に搾取されて、お前の努力の上澄みをかすみ取られて、俺はそれが我慢ならないわけ。

おかしいって思うわけ。お前が積み上げてきたものを知ってっから。

そりゃもちろん騙してくる女も悪いよ。お前の表面的な部分を、掠め取ろうとする女が悪い。

それは当たり前が悪い。

でも、その現状に甘んじて、そこから抜け出そうとしないお前に一番問題があると俺は思うわけ。ちゃんと勉強して、行動しないと、一生搾取され続けるんだよ。

お前さ、今のままでも何だかんだ、いつか良い感じの女性と出会って、結婚して、幸せになれるだろうって、心のどこかで思ってるだろ。見てたらわかるんだよ。

でもな、今のままじゃ絶対に無理だぞ。

甘い。考え方が甘い。

医者になるために、必死こいて勉強してきたように、ちゃんとお前が理想とする女と出会って幸せになりたかったら、お前が勉強して、行動して、お前自身が変わるしかないんだ。

お前がいくら独りで美味しいもんを食おうが、温泉や海外旅行に行こうが、高級車を乗り回そうが、高級マンションに住もうが、貯金が腐るほどあろうが。

全部全部全部、独りだったら、分かち合えなかったら、虚しいだけだろ？お金が腐るほどあっても、これらを手に入れても、独りじゃ駄目なんだよ。虚しいんだよ。

一緒に喜びを分かち合える相手がいるから、満たされるんだよ。そんなことわざわざ言わなくても、お前自身が一番わかってるだろ。馬鹿じゃねーんだから。

だったら変わるしかねえんだよ。甘んじてる場合じゃねえんだよ。

妥協すんな。仕事と同じように、お前の幸せも妥協すんじゃない。妥協するってことは、お前自身がお前に対する裏切りなんだよ。だから絶対に手を抜くな。

お前ならやれるよ。絶対に。絶対に。

お前のその涙は、それだけお前のなかに棄てきれない
熱い思いがあるってことじゃん。ならさ、少しかで良い
から勇氣振り絞って頑張ろうぜ。

俺もお前が良い子掴まえて結婚するために力になる
からさ。

だから結婚したら、飯おごれよ。

お前の金でたらふく飯を食うから。

たけえやつ遠慮なく頼むから。

大丈夫。お前なら絶対やれる。大丈夫。

……どんだけ上から目線だよ。

って感じですが、ヒートアップしすぎて、こんな感じのことを言っていました。

たぶん、唾とか飛ばしながら暴言に近いことを言っていました。黙ってじっと僕の間を見ながら親友は聞いてくれてました。途中から目に涙が滲んでいました。

努力家なんです。彼は。

学生の頃、勉強してこなかった僕からすれば、なんでそこまで頑張れるんだらうって。ゲーム以外何も取り柄がなかった人間だったから、嫉妬してたんだけど、尊敬もしていたんです。

僕が経営者になって、勉強して積み上げてきて、彼の努力の凄さがより鮮烈に理解できたときに、ずっと結婚願望があったコイツも、そろそろ報われて良いんじゃないかって、ずっと思っていました。

恋愛の話になるたびに。

彼は、恋愛のことになると、今一度、一步踏み出せないと言うか、言葉を選ばずに言っちゃうと、へたれてしまっていて、凄く勿体ないなと、もどかしく思っていたんです。

今回も近況報告や恋愛の話をしていて、2件目までは良かったんだけど、3件目の行きつけの店で、強めのウイスキーを頼んでしまったもんだから、僕のリミッターが外れて、本音をぶつけまくってしまって。彼ね、泣き出してしまったんです。

悔しさと、不甲斐なさと、過去の後悔と、なんでお前にそこまで言われなアカンねんという気持ちのあとに、真剣に真っ直ぐにぶつかってくれる嬉しさと。ぐっちゃぐちゃに感情が混ざり合って、感極まってしまったそうで。

喝を入れるつもりが、手加減できなくて、思ってることをぶつけてしまいました。

この日を堺に彼にスイッチが入ったようで、僕にもっと真剣に相談してくれて、真剣に婚活をするようになりました。

そこから半年後に自分の好みの女性と付き合うことができ、1年後には結婚していて、いまは子どもにも恵まれています。

その報告を受けて、僕の存在意義は少しはあったのかなって。

何者でもなかったあのとき、彼から刺激をもらって、何者かを目指そうと決意したから、その恩義を少しは返すことができたのかなって。

お互いに時間があるときに（僕は県外にいるので）帰

省したときに、当時の話をして、いやあ後にも先にも、他人にあそこまで本音で全力でぶつかられたのは、お前だけだよって、笑いながら友人は言うんだけど、彼が幸せそうなら良かった良かった。

真剣な奴に、真剣にぶつかって、真剣に人生を変えてほしいと思うから、ついつい僕もいい過ぎちゃうけど、とにもかくにも親友はいま幸せそうで良かった。本当に。

この文章読んで、あなたを不快にさせたかもしれませんが、自分の幸せや人生のことを親友のように妥協してほしくないなあと。少しでも感じるものがあれば良いなあとと思って、熱い思いを本音を、書き綴ることにしました。

あとがき

医者専門の婚活プランナーRayです。

この度は「医者恋愛新書」を手にとっていただきありがとうございました。

この書籍は親友に向けて書き殴った内容でもあるので、途中で過激な内容もあったかと思いますが、いかがだったでしょうか？

恋愛の業界に10年もいるとわかってくるのが、本気で男性（学ぶ側）や女性（出会う側）の将来のことまで真剣に考え抜いた恋愛ノウハウが、極端に少ないんです。

とにかく目の前の女性を抱くにはどうしたら良いのか？

ハイブランドに身を包み、職業を偽り、お金を持っていると偽り、自分を必要以上に強く見せて、そこに惹かれた女性を言葉巧みに言いくるめて、抱いた女性の気持ちやその後の責任はすべて放棄するという無責任っぷり。

抱いたら経験人数にカウントして、まるで使い捨て用品のように棄てる。そんな悪どいノウハウで溢れかえっていますし、それが正義のようにドヤ顔で教えてる人もいます。

そんな混沌としたノウハウで、恋愛業界は溢れかえっているんです。

女性をセニョリータと呼び、LINEのやり取りや電話で、上から目線の命令や強気な発言を繰り返して、サックコスト（時間、お金、精神を対象に使えば使うほど、損切りできなくなってくる心理）を悪用して、女

性を依存させ離れられなくして、彼女たちからお金や時間を搾取するのを良しとするノウハウ。

これも某・有名な影響力のある人間が、堂々と提案していたりします。

確かにこのノウハウは、使う男が女性の将来を真剣に考え抜いて、共に成長していく覚悟があるなら、お互いに幸せになれる道が残されています。

しかし現実問題では、合鍵を5本ゲットしたなど（5人の女性を騙してるということ）利己的でモラルのない輩が悪用して、不必要であれば女性を切り捨てて、彼女たちに癒えない傷を負わせるクズ男が大量生産されています。

また、初彼女がたまたま運良く作れただけなのに、その方法がさぞ最適かのように、恋愛の発信をして、非

モテが非モテを量産してしまうような、そんな未熟な発信者もいます。

一言でこの業界はカオスです。今もむかしも、です。

最初にも言った、本当に男性（学ぶ側）と女性（出会う側）の将来のことまで真剣に考え抜かれたノウハウを発信する人は、もはや絶滅危惧種なんじゃないかと思うくらい少ないです。

発信者は何百人といるのに、片手で数えるより少ないです。

だからこそ、医者 of 恋愛新書をここまで読んでくださったあなたには、本当に本当に感謝の念しかありません。

上から目線に聞こえたら申し訳ないんですが、この本

を手繰り寄せ、そして実際にここまで読んでみた、嗅覚が素晴らしいと心から思います。

僕が提唱している、理想の女性と結婚して、最愛のパートナーと人生の価値観や方向性を共有した上で、喜怒哀楽を一緒に分かち合い、歴史を10年、20年、30年と刻んでいくこと。

ここに少なからず共感していただけたのかなと勝手に思っているからです。

僕自身もむかしは、女性を騙すようなノウハウで、片っ端から女性とベッドインしてきましたし、経営者になったら、肩書きやお金を振りかざして、女遊びを繰り返してきました。

自分の実績が増えていくにつれて、女性を「抱く」という行為そのものは容易になりましたし、非モテだ

ったころとは考えられないほど、セックスが簡単に手に入るようになりました。

しかしその代償なのか、心にポツカリ穴が空くような空虚感が押し寄せてきました。

出会う女性を「1人の女性」として見るのではなく、性の対象としてしか見てなかったからでしょう。そういう態度や在り方で女性と接すれば、そこに共感するような女性が集まるのは必然で、僕のことを真に理解者してくれる女性なんて現れるはずもありません。

いま思えば、オナニーと何も変わらないことをしていたなと思います。1人でやるか、相手がいるか、その違いしかありませんでした。相手の女性を性の対象としてしか見ていなかったからです。相手がいるオナニーでしかなかったんです。

女性を一時的に抱くことと、真の理解者になってもらうことは、真逆の行為です。

なぜならワンナイトの方法と、女性と長期的な関係を築くため方法が、真逆だからです。

あるとき、このままじゃ俺は存在理由がわからなくなるな。この生き方じゃ駄目だなと思ったので、自分の内面と向き合い、薄っぺらい恋愛ではなく、女性と深い関係を築くための、恋愛に切り替えて、模索してきました。

その結果、今では1人の女性と深い関係が築けているし、その方法をクライアントさんに指導すると、大変喜ばれるようになりました。

今までの自分はなんて薄っぺらい恋愛をしていたんだと、多くのクライアントさんがおっしゃっています。

別に女遊びを全否定するわけではないんです。

男だからそこに憧れる気持ちはわかります。

だけど、いつまでもそのステージに甘んじるのではなく、いずれは1人の女性をとことん愛し抜くステージに到達しないと、男としても、人としても、未熟なままです。

僕は非モテで、女性ととことん縁がない状態からのスタートでした。

そこから無理やり女性を抱くノウハウで、セックス自体は手に入るようになり、さらに権威を振りかざして、女遊びに手を染めてしまった。

……あなたには僕と同じ失敗をしてほしくない。

と、勝手ながら思っています。

恋愛業界や恋愛ノウハウは誰でも発信できるがゆえに、混沌としている世界です。

自分の目的に合ったノウハウをほかの雑音に惑わされずに、選び抜く能力が、もはや恋愛に限った話ではなく、令和以降ではかなり重要なスキルになります。

情報過多な時代だからこそ、情報を絞れるスキルを身に付けましょう。

理想の女性と結婚して幸せな家庭を築きたい。

あなたのこの目的に、少しでもこの書籍が役立ったのであれば、幸いです。

最後に。

もし、医者恋愛新書で、少しでも感じるものが

あつたのなら、婚活という自分の将来を決定づける大事なイベントを後回しにせず、一步を踏み出してみてください。

きっとその先には明るい未来が待っていると思います。

あなたの貴重なお時間を僕と、僕の書籍に割いていただき本当にありがとうございます。

THE END

■サービスの提供内容

Ray さんが提供しているサービスの内容を具体的に教えてください。というお問い合わせをありがたいことに結構いただくので、こちらでお答えしたいと思います。

一言でいうと、理想の女性と出会って結婚するまでの、戦略のフルサポートです。

まず理想の女性像をヒヤリングして、その女性が求める見た目をプロデュース。

マッチングアプリや街コンで理想の女性とマッチに特化したプロフィール作成代行。メッセージのやり取りの指導。クライアントさん 1 人 1 人の個性に特化した会話の戦略作成。地域別のデートプランやスポットの提案などなど。

一言でいうと、恋愛における面倒くさいのすべてを代行しています。

我流でやると、膨大な失敗・面倒が伴う部分、お金や時間が途方も無いほどかかる部分を、10年の恋愛の知識・経験と、数多くのクライアントさんの恋活や婚活を成就させてきた指導経験、男女別のサンプルをもとに、戦略を弾き出します。

書籍のなかにもあった、

第1 フェーズ

(医者や肩書きやお金で女性と関わるのを封印する)

第2 フェーズ

(自分好みの女性を、本能的に魅了できるようになる)

第3 フェーズ

(パートナーと人生の価値観や方向性を合致させる)

この3フェーズを、実際に出会う女性にどう表現していくのか？この戦略も導き出します。

面倒くさい手間がかかる部分すべてを代行させていただくので、お医者さんが、仕事や趣味に集中できる、かつ最短で理想の女性と結婚するためのサービスです。

あなたにやってもらうことと言えば、実際にデートに行ってもらうことくらいです。

無料相談もやっているなので、興味がある方は、以下のフォームからお気軽に連絡をください。

→<https://kagurasystem.jp/p/r/8PYZXjBj>

■追加プレゼントのお知らせ

医者恋愛新書の感想を送っていただいた方に、追加プレゼントをしています。

第1フェーズ：

医者肩書きやお金で女性と関わるのを封印する

第2フェーズ：

自分好みの女性を、本能的に魅了できるようになる

第3フェーズ：

パートナーと人生の価値観や方向性を合致させる

この3フェーズを、具体的にどう女性に表現して、関係を深めていくのか？セミナー動画をプレゼントしています。

3 フェーズを上手く表現できるようになるだけで、理想の女性と出会う確率の底上げや、女性と関係を深めるのをコントロールできます。

恋活や婚活の見える世界がガラッと変わるので、書籍の内容に少しでも共感いただけたのなら、ぜひこちらから感想を送って、プレゼントを視聴してみてください。

→<https://kagurasystem.jp/p/r/NlfXI5R2>

■医者専門の婚活プランナーRay

非モテ出身で、学生のころから恋愛にコンプレックスを抱えていた。

10年以上、男女の心理や本能をベースに、恋愛の研究に没頭していて、膨大な成功事例、失敗事例のサンプルを活かし、クライアント1人1人に合ったサービスを提供。

婚活・婚活コンサルタントとして、大学生から一般職の方（18歳～62歳）まで、幅広い年代の方に成果を出させて法人化。1人社長で年商3000万円を達成。

法人化のちに、医者専門の婚活プランナーとして、理想の女性と出会い結婚するまでの戦略を練り、恋愛における手間や面倒のすべてを代行するサービスを開始。

仕事や趣味に没頭できて助かると、密かにお医者さん
の間で口コミが広がり大好評。

読み込んだ書籍は 1000 冊以上(人間心理、女性本能、
セールス、マーケティング、コピーライティング、自
己啓発、目標達成、指導法、武術、少年・少女漫画、
4 コマ漫画、エロ本)

10 年以上会社を経営されていて、日本で、恋愛の実
力も指導力もトッププレイヤーに丁稚奉公して、さら
に自身の恋愛ノウハウを強固にした、生粋の恋愛マニ
ア。

趣味は、男女 1 人 1 人の性格やタイプに合った、最
適な恋愛ノウハウの確立とテンプレ化。独学で 5 年、
10 年とかかる労力を、10 分の 1 に圧縮して感動させ
るのが好きな変態。

筋トレも好き。ベンチプレス 30 キロから、
1 年と 2 ヶ月で 100 キロ達成。

嫁と生後 3 ヶ月の息子と、愛猫ノルウェージャンの
ジル（♂）と 4 人家族。